

出雲市デジタル地域通貨事業

デジタル地域通貨
により地域活性化を実現

R7年2月
リリース予定

システム構築・運営事業者

出雲市地域通貨事業コンソーシアム

(株式会社山陰合同銀行・株式会社アルテミスビュースカイ・株式会社三菱総合研究所)



出雲市デジタル地域通貨のねらい



■ 地域経済の活性化と好循環

⇒利用者・事業者のメリットを最大化し市内の購買を促進

■ 観光客に出雲ファンになってもらいたい

⇒来訪者の満足度を上げ、関係人口の増加につなげる

■ 行政ポイントで地域の課題を解決

⇒地域の課題解決にむけた市民活動等に行政ポイントを付与し、さらなる取組の活性化を促す

■ 行政と市民のデジタル化の推進

⇒スマホ決済等の普及により市民のデジタル化を推進
通知やお知らせのペーパーレス化による行政効率化を推進

出雲市地域通貨の利用者メリット



■ 買い物だけでなく、地域活動の参加などでポイントがたまる

- ・一般的なキャッシュレスより高ポイントを還元（市内本店企業 1 %、その他0.5%）
- ・市が定める課題解決の活動にポイントを付与。将来的には給付事業も検討



■ 山陰地域の複数の金融機関からチャージが可能

- ・出雲市の利用者にとって身近な銀行等からチャージ（現金、クレジットカードも可）
- ・チャージ手数料の域外流出を最小限にとどめる



■ 利用者が加盟店になってほしい店舗をリクエスト可能

- ・「リクエスト機能」で、希望する加盟店を事務局にリクエスト
- ・市民からのアプローチで使いやすいサービスを構築



■ 使えば使うほど地域に貢献でき、市民の想いが地域をよくする

- ・保有ポイントの「寄付機能」で行政の施策を応援
- ・「利用するほど出雲市が良くなる」地域通貨を実現

出雲市地域通貨の加盟店メリット



■ アプリ内で店舗のお知らせ発信が可能

- ・お知らせ機能により、ユーザー向けに店舗のPRが可能
- ・クーポン等の配布により、売上増加の施策を実現



■ 置き型QRコード1つで、複数の施策の決済対応が可能

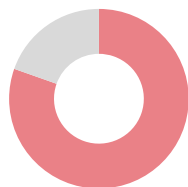
- ・地域通貨、ポイント、給付等の決済が同じQRで対応
- ・加盟店にとって導入ハードルの低いサービス

加盟店
決済手数料

1.20%

■ 加盟店決済手数料は業界でも安価な1.20%※に設定

- ・決済手数料を低く設定し、地域通貨の利用を促進
- ※出雲市外に本店を置く企業は1.30%



■ 決済データを「レポート形式」で加盟店に還元

- ・データ分析に慣れていない方にも見やすいレポートを作成
- ・過去の別事業では、約90%の加盟店が満足評価

出雲市地域通貨の行政メリット

行政施策が域内で還流

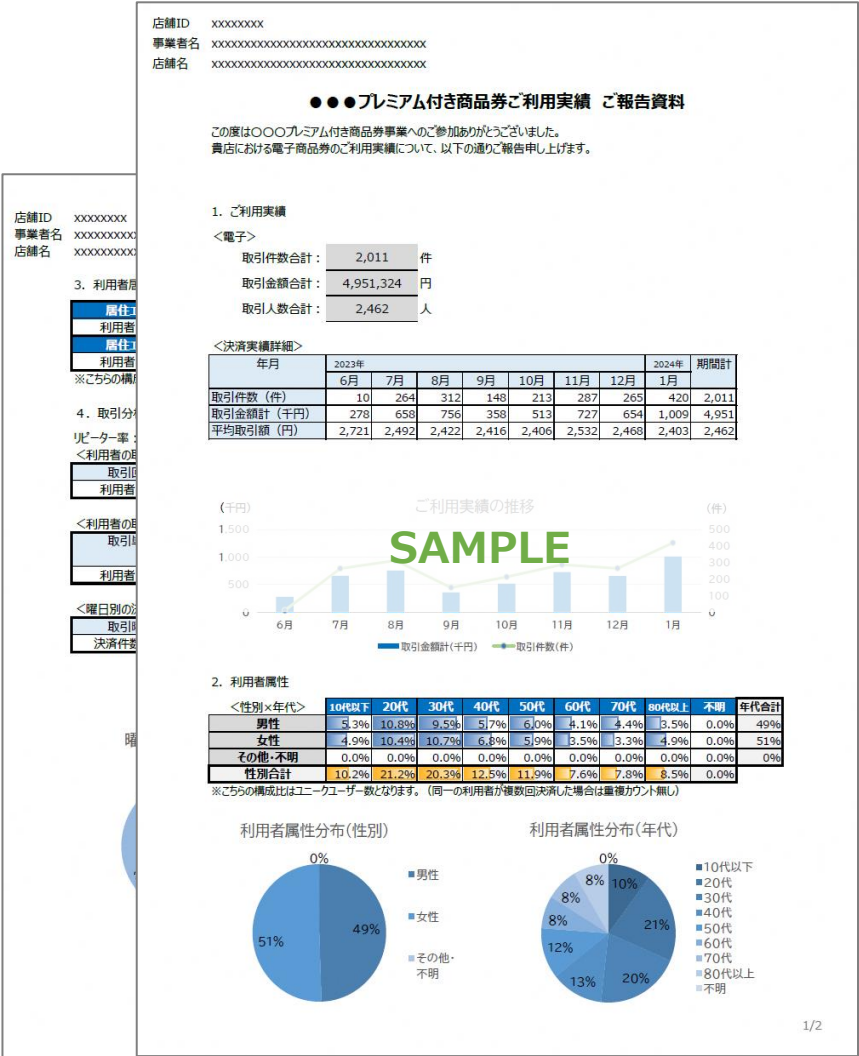
- 行政ポイントや給付金等、各施策ごとに利用できる加盟店を設定することで、出雲市内でお金消費される

行政の施策立案のデータ化を推進

- 行政コンサルが経験豊富な三菱総合研究所が、データ分析を実施。根拠に基づく政策立案を支援

外貨の獲得に寄与

- 観光誘客の各種施策への活用を検討し、新たなサービスを提供することで、継続的来訪・関係人口化へ寄与



※加盟店レポートサンプル